

# 第1回小さな自然観察クラブ 砺波ヶ丘で春を探そう

5月8日（土）に今年度の小さな自然観察クラブ  
第1回「砺波ヶ丘で春を探そう」が開催しました。  
まずは博物館で開会式を行い、これからいっしょに  
活動する人たちと初めて顔を合わせて自己紹介をし  
ました。出発前はあいにくの雨模様でしたが、保護  
者の方に見送られて砺波ヶ丘に着く頃には青空が広  
がっていました。遊歩道に入る手前でエゾサンショ  
ウウオの卵塊やシマヘビの死がいを見発見しました。パラパラと小雨が降る時間帯もあ



りましたが、遊歩道がぬれたおかげかカタツムリ  
やミミズを見ることもできました。植物は紫色の  
カタクリや青いエゾエンゴサク、黄色いナニワズ  
が咲いていたり、ウズイス、ツツドリ、カワラヒ  
ワなど野鳥の鳴き声がひびいていました。  
あずまやで休けいした後は、さらに進みます。砂  
利や落ち葉、小枝がある遊歩道は雨でぬかるんで  
滑りやすくなっています。坂道を転ばないように  
気を付けながら進んでいくと、道の真ん中に現れ  
る倒木！そして、丸太で作られた橋がお目見えし  
ました。アスレチックのような遊歩道はどうでし  
たか？

長い冬が明けて、少しずつ緑  
が増え、昆虫たちも活発になる  
名寄の自然。今後の活動でもい  
ろいろな自然に会いに行きまし  
ょう。



# 第3回小さな自然観察 ピヤシリ川で川釣り体験

7月11日（日）に第3回観察クラブ「ピヤシリ川で川釣り体験」を開催しました。観察クラブでは人気の行事で楽しみにしていた方もいたことでしょう。当日はよく晴れて暑く、熱中症の心配もありましたが、じっくりと釣り体験をすることができました。

現地に着いたら、釣り竿とエサのイクラを受け取り、各班釣りポイントに分かれてさっそく釣りの開始です。最初はなかなか釣れずに首をかじげていましたが、ヤマメやカジカが釣れました。特にヤマメはピヤシリ川で釣れる代表的な魚です。（ヤマベと呼ぶ地域もあります）

今回、魚を持ち帰ったクラブ員以外のヤマメたちは、みんなで観察した後に川に戻しました。きっとまた来年に大きくなったヤマメやカジカに会うことができるでしょう。



魚釣りのはじまりです！



川の中をのぞいてみよう

釣り以外にも、石をひっくり返して何かいないか探したり、アクアスコープで水中をのぞいたりと川での時間を過ごしましたが、楽しく過ごすことができたでしょうか？

川は流れがあるだけでなく、急に深くなっているところや川底が滑りやすくなっているところがあります。川や海などの水辺に近づくときは、ケガや事故にあわないように十分気をつけて楽しむようにしましょう。



助けて指導員さん！



釣ったヤマメをにがします

# 第5回小さな自然観察クラブ 健康の森で秋を探そう

10月9日（土）に第5回小さな自然観察クラブ「健康の森で秋を探そう」を開催しました。当日は雲一つない青空が広がり、秋晴れの観察会となりました。

今回は、2回目に観察に行く予定だった健康の森を散策しました。健康の森にはさまざまな種類の樹木（ミズナラ、シラカンバ、ホオノキ、カツラ、オニグルミ、トドマツなど）があり、秋が近づくにつれてだんだんと木々の葉の色が変わっていく様子や、木の実やキノコを観察ができます。運がよければ冬支度をするエゾリスがクルミを運んでいる姿も…。

さて、歩き始めてから、ベニテングタケやニガクリタケなどのキノコや、コクワガタの産卵木、横に伸びた木の幹を見て、風車がある丘で休憩。長いルートを歩いたので、歩き疲れた子もいたかもしれません。森の奥に伸びる遊歩道をさらに歩いて、キノコやドングリなどの大きさ比べをしたり、イガを割ってクリを取り出したり、大きい落ち葉拾いをしてあっという間に時間は過ぎ、元気いっぱいの声が森の中に響いていました。



こしかけの木をはっけん！



ちょっぴりおかしタイム☺



みんなで集合写真



顔より大きいはっぱ☺

## 第6回 小さな自然観察クラブ



# ものづくり体験



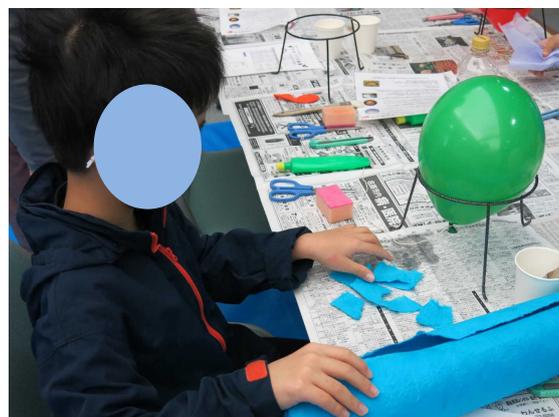
11月13日(土)に第6回小さな自然観察クラブ「ものづくり体験」を開催しました。今年初めての室内での作業です。

今回は、バルーンランプシェードとクラフト作業を行いました。まずは風船ふうせんをふくらませる作業です。メンバーの中には、風船をふくらませるのが初めて！という子もいましたね。

風船に洗剤せんざいを塗ったら、のりで障子紙しょうじがみを貼る作業に入ります。細かくちぎってから貼り付けたり、大きい障子紙を貼り付けたり、どんなデザインにするか悩んでいる様子の子もいて三者三様。全員が出来上がったときには、作業時間の終了間近！ひとつひとつ切り貼りするだけの単純作業たんじゆんのように見えながら、作業に集中する時間になっていたようです。

バルーンランプシェードが早く完成して時間が残っているクラブ員は、クラフト作業を行いました。枝えだに落ち葉を貼ったり、まつぼっくりを組み合わせ、大きなクラフト作品を作り上げていました。持ち帰ったバルーンランプシェードは風船の空気を抜くことができたでしょうか？それぞれ作った作品は家に飾ってみてくださいね。

12月の作業はキャンドル作りです。次回もみなさんがどんなアイデア作品を作るか楽しみにしています。



紙を小さくちぎります



和紙を貼っていきます



超大作のクラフトができる予感…！



わーい完成したよ！

## 第7回 小さな自然観察クラブ

# キャンドル作り

12月11日（土）に第7回小さな観察クラブ  
「キャンドル作り」を開催しました。

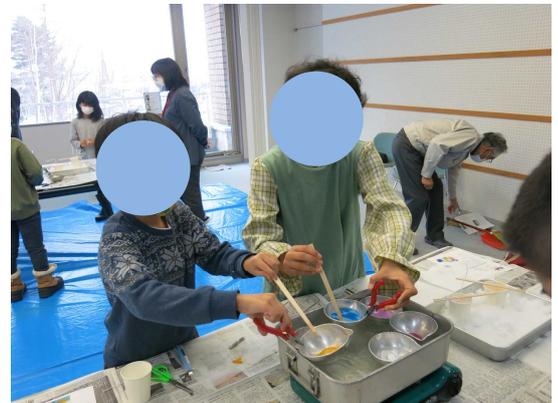
キャンドル作りは、お湯を張ったなべにアルミ容器を浮かべ、砕いたろうそくを溶かします。そこにクレヨン<sup>けず</sup>を細かく削って混ぜ、色をつけます。たくさん色を混ぜたり、一段ごとに色を変えて作ったら雪を入れたバットに置き、冷えて固まるのを待ちます。今回は、キャンドル作りをするのが初めてのメンバーが多く、ろうそくの入ったアルミ容器をお湯に浮かべ、溶ける様子を見ている姿が印象的でした。どんな色にしようかとじっくり悩む子、この色がいい！とすぐ作業に取り掛かる子、初めの進み具合は様々ですが作業に慣れてくると、キャンドルが冷えて固まる時間よりも溶かしたろうに色付けをする作業がどんどん早くなっていきました。クラブ員たちの、のみこみの速さはスタッフがうらやましいと思うほどピカイチでした。

クリスマスツリー<sup>★</sup>に見立てたキャンドルや、おいしそうなお菓子<sup>🍩</sup>のキャンドル、水風船にろうをつけてキャンドルの器にするものなど…カラフルでユニークなキャンドルがたくさん並びました。

キャンドルはおうちにあるろうそくとクレヨンで手軽に作ることができるので、機会があればおうちでも作ってみてくださいね。



はやく溶けないかな～？



ペンチで容器をうまくつかんで…



お気に入りのキャンドルできたかな？



真剣です！

## 第8回 小さな自然観察クラブ

# 思い出パネルを作ろう

1月7日(金)に第8回小さな自然観察クラブ  
「思い出パネルを作ろう」<sup>かいさい</sup>を開催しました。

小さな自然観察クラブが始まってから初めての思い出パネルづくり。どんなことがあったのか振り返りの動画を観てもらいながら、各月の観察会で何をしたのかを少しずつ思い出して、思い出パネルになる模造紙に書き込みを始めます。

決まった形式がなく、自由に作ってみましょうと説明したので、何をどうしたらいいのかと悩んでるクラブ員もいたかもしれませんが、時間が経つにつれて、字をマスキングテープでふちどったり、各回での写真を切り取って貼り付けたり、絵を描いたり、素敵な思い出パネルができあがりました。

今回作成した思い出パネルは、1月21日(金)から2月15日(火)まで企画展「小さな自然観察クラブ活動報告展」にて、活動中に撮<sup>さつえい</sup>りした写真とともに展示させていただきます。都合のいい期間中に、ぜひ見に来てくださいね。

さて、今回のイベントが小さな自然観察クラブの最後となりました。5月からを振り返ってみて、活動はどうでしたか？皆さんにはアンケートを配布しているので、感想を聞かせてもらえると嬉しいです。

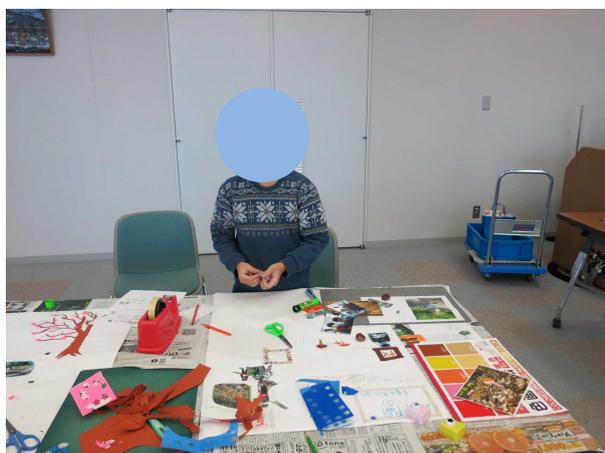
4・5年生のクラブ員さんは来年もご参加お待ちしております。また会いましょう！



なにがあったか振り返ろう



完成間近かな？はい、チーズ★



次はどうする？



頑張ってるぞ〜